

0.51 変

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20344報)

2019年10月13日 0時38分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

|                |  |
|----------------|--|
| 原子力事業所の名称及び場所  | 福島第一原子力発電所<br>福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22   |
| 特定事象の発生箇所(注1)  | 福島第一原子力発電所   |
| 特定事象の発生時刻(注1)  | 2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)   |
| 特定事象の種類(注1)    | 非常用炉心冷却装置注水不能<br>(原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)  |
| 発生事象と対応の概要(注2) | <p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>10月12日22時52分、免震重要棟において、1号機タービン建屋1階漏えい監視盤用DC電源の異常を示す警報が発生し、これに伴い、1号機原子炉建屋1階北東の漏えい監視ができなくなりました。</p> <p>原因については、今後、調査致します。<br/>       なお、1号機の滞留水の移送については、現在停止中です。</p> <p>【公表区分：C】</p> |
|                | ※添付の有・ <input checked="" type="radio"/> 無  |
| その他の事項の対応(注3)  | なし   |

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

1:29 受

L/1

様式0-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20345報)

2019年10月13日 1時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

|                |   |
|----------------|---|
| 原子力事業所の名称及び場所  | 福島第一原子力発電所<br>福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22  |
| 特定事象の発生箇所(注1)  | 福島第一原子力発電所  |
| 特定事象の発生時刻(注1)  | 2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)  |
| 特定事象の種類(注1)    | 非常用炉心冷却装置注水不能<br>(原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)   |
| 発生事象と対応の概要(注2) | (対応日時, 対応の概要)<br>本日、0時33分、使用済セシウム吸着塔一時保管施設(第三施設)において、漏えい検知器が作動したことを示す警報が発生し、同時刻にクリアを繰り返しています。<br><br>状況は以下のとおりです。<br>・発生時刻 0時33分<br>・発生場所 使用済セシウム吸着塔一時保管施設(第三施設)<br>・警報名称 06BL 21G-A漏えい検出<br><br>今後、現場状況を確認し、状況がわかり次第お知らせいたします。<br><br>【公表区分:C】 |
|                | ※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/> 無  |
| その他の事項の対応(注3)  | なし  |

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

8:34 受

1/1

様式9-1(1/2)

## 応急措置の概要(原子炉施設)

(第20346報)

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

2019年10月13日 8時15分

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

|                |  |
|----------------|--|
| 原子力事業所の名称及び場所  | 福島第一原子力発電所<br>福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原2-2  |
| 特定事象の発生箇所(注1)  | 福島第一原子力発電所   |
| 特定事象の発生時刻(注1)  | 2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)   |
| 特定事象の種類(注1)    | 非常用炉心冷却装置注水不能<br>(原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)  |
| 発生事象と対応の概要(注2) | <p>(対応日時, 対応の概要)<br/>         台風19号通過後の、本日8時現在の状況をお知らせ致します。</p> <p>プラント関連パラメータや発電所敷地内のモニタリングポストやダストモニタの値に、有意な変動はなく、建屋滞留水水位についても、サブドレン水位との水位差は確保されていることを確認しております。</p> <p>また、第20338報、第20340報、第20342報、第20343報でお知らせした漏えい警報については、台風の降雨による雨水と判断したことから、公表区分を「C」から「その他」に変更致します。</p> <p>なお、漏えい検知器の動作に伴い移送を停止していた1~4号機の滞留水移送については、5時24分、1号機のみ移送を再開しました。2~4号機については、現場の状況を確認した上で、順次再開致します。</p> <p>【公表区分：その他】</p> <p>今後、パトロールによる設備の点検を実施するとともに、第20339報、第20341報、第20344報、第20345報の原因については、現場確認を行い状況がわかり次第、お知らせ致します。</p> <p>※添付の有：(無)</p> |
| その他の事項の対応(注3)  | なし   |

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

10:37後 1/1

~~様式9-1(1/2)~~

## 応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20347報)

2019年10月13日10時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

|                |  |
|----------------|--|
| 原子力事業所の名称及び場所  | 福島第一原子力発電所<br>福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22   |
| 特定事象の発生箇所(注1)  | 福島第一原子力発電所   |
| 特定事象の発生時刻(注1)  | 2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)   |
| 特定事象の種類(注1)    | 非常用炉心冷却装置注水不能<br>(原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)  |
| 発生事象と対応の概要(注2) | <p>(対応日時, 対応の概要)<br/>         第20344報でお知らせした、1号機タービン建屋1階漏えい監視盤用DC電源の異常を示す警報が発生し、これに伴い、1号機原子炉建屋1階北東の漏えい監視ができなくなった件について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>通信回路の部品を取り換えたところ、9時25分に当該警報がリセットし、監視可能となったことを確認しました。</p> <p>なお、新たな警報は発生していません。</p> <p>【公表区分：C統】</p> |
| その他の事項の対応(注3)  | なし   |

※添付の有・無  無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

13:30 受

1/1

様式0-1 (1/2)

## 応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20348報)

2019年10月13日13時22分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

|                |  |
|----------------|--|
| 原子力事業所の名称及び場所  | 福島第一原子力発電所<br>福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22   |
| 特定事象の発生箇所(注1)  | 福島第一原子力発電所   |
| 特定事象の発生時刻(注1)  | 2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)   |
| 特定事象の種類(注1)    | 非常用炉心冷却装置注水不能<br>(原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)  |
| 発生事象と対応の概要(注2) | <p>(対応日時, 対応の概要)<br/>         本日、12時59分、使用済セシウム吸着塔一時保管施設(第三施設)において、漏えい検知器が作動したことを示す警報が発生しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発生時刻 12時59分</li> <li>・発生場所 使用済セシウム吸着塔一時保管施設(第三施設)</li> <li>・警報名称 07BL-28NA漏えい検出</li> </ul> <p>今後、現場状況を確認し、状況がわかり次第お知らせいたします。</p> <p>【公表区分：C】</p> |
| その他の事項の対応(注3)  | なし   |

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

15:46 受

1/1

様式9-1(1/2)

## 応急措置の概要(原子炉施設)

(第20349報)

2019年10月13日15時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

|                |  |
|----------------|--|
| 原子力事業所の名称及び場所  | 福島第一原子力発電所<br>福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22   |
| 特定事象の発生箇所(注1)  | 福島第一原子力発電所   |
| 特定事象の発生時刻(注1)  | 2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)   |
| 特定事象の種類(注1)    | 非常用炉心冷却装置注水不能<br>(原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)  |
| 発生事象と対応の概要(注2) | <p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第20345報でお知らせした、使用済セシウム吸着塔一時保管施設(第三施設)における漏えい検知器の作動について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>当社社員による現場確認の結果、9時43分に漏えいがないことを確認しました。このため、漏えい検知器の作動は雨水によるものと判断しました。</p> <p>【公表区分: その他】</p> <p>漏えい事象ではないことを確認したことから、公表区分を「C」から「その他」に変更しました。</p> |
| その他の事項の対応(注3)  | なし   |

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警報事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

15=46 1/2

様式9-1(1/2)  
(第20350報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

2019年10月13日15時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

|                |  |
|----------------|--|
| 原子力事業所の名称及び場所  | 福島第一原子力発電所<br>福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22   |
| 特定事象の発生箇所(注1)  | 福島第一原子力発電所   |
| 特定事象の発生時刻(注1)  | 2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)   |
| 特定事象の種類(注1)    | 非常用炉心冷却装置注水不能<br>(原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)<br>(対応日時, 対応の概要)   |
| 発生事象と対応の概要(注2) | <p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路上流側立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果<br/>[採取日 10月11日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>【公表区分：その他】</p> |
| その他の事項の対応(注3)  | ※添付の有)・無<br>なし   |

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2019年10月13日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

### 福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

|              | 1号機放水路立坑水 |        | 2号機放水路立坑水 |         |
|--------------|-----------|--------|-----------|---------|
|              | 上流側       | 下流側    | 上流側       | 下流側     |
| 採取日          | 10月11日    | 10月11日 | 10月11日    | 10月11日  |
| 採取時刻         | 7:08      | 8:31   | 6:55      | 8:34    |
| Cs-134(約2年)  | 49        | 51     | 99        | ND(6.9) |
| Cs-137(約30年) | 800       | 750    | 1,500     | 71      |
| 全β           | 890       | 2,300  | 1,700     | 210     |
| H-3(約12年)    | ND(110)   | 310    | ND(110)   | 210     |

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。



15:46 受 1/1

様式0-1(1/2)

(第20351報)

## 応急措置の概要(原子炉施設)

|   |  |
|---|--|
| 2019年10月13日15時20分                               |  |
| 内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿           |  |
| 第25条報告  | 報告者名 東京電力ホールディングス株式会社<br>福島第一廃炉推進カンパニー<br>福島第一原子力発電所<br>原子力防災管理者 磯貝 智彦   |
|   | 連絡先 0240-30-9301   |
| 原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。 |  |
| 原子力事業所の名称及び場所                                   | 福島第一原子力発電所<br>福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22   |
| 特定事象の発生箇所(注1)                                   | 福島第一原子力発電所   |
| 特定事象の発生時刻(注1)                                   | 2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)   |
| 特定事象の種類(注1)                                     | 非常用炉心冷却装置注水不能<br>(原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)<br>(対応日時, 対応の概要)   |
| 発生事象と対応の概要(注2)                                  | <p>第2033.2報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクCに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排水開始 : 10時22分</li> <li>・排水終了 : 13時29分</li> <li>・排水量 : 46.2 m<sup>3</sup></li> </ul> <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p> |
|   | ※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/> 無   |
| その他の事項の対応(注3)                                   | なし   |

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15:46 受 1/6  
様式9-1(1/2)

## 応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20352報)

2019年10月13日15時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

|                |   |
|----------------|---|
| 原子力事業所の名称及び場所  | 福島第一原子力発電所<br>福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22  |
| 特定事象の発生箇所(注1)  | 福島第一原子力発電所  |
| 特定事象の発生時刻(注1)  | 2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)  |
| 特定事象の種類(注1)    | 非常用炉心冷却装置注水不能<br>(原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)   |
| 発生事象と対応の概要(注2) | (対応日時, 対応の概要)<br>プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。<br><br><ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント関連パラメータ [10月13日11時00分現在]</li> <li>・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 10月12日]</li> <li>・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 10月12日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水[採取日 10月9日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 10月11日、12日]</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</li> <li>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</li> <li>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</li> </ul><br>【公表区分：その他】 |
| その他の事項の対応(注3)  | ※添付の有・無<br>なし   |

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年10月13日 11:00現在

(留意事項)  
各計測器については、地震やその他の異常温度の影響を阻了、通常の運用温度特性を  
取れているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。  
プラントの状況を把握するために、このような計測の不確かさを考慮したうえで、建設  
の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意して総合的に判断している。

|                                | 1号機   | 2号機   | 3号機  | 4号機  |
|--------------------------------|---|---|--|--|
| 原子炉注水状況                        | 給水系: 3.0 m <sup>3</sup> /h<br>CS系: 0.0 m <sup>3</sup> /h<br>(10/13 11:00 現在)  | 給水系: 2.0 m <sup>3</sup> /h<br>CS系: 2.5 m <sup>3</sup> /h<br>(10/13 11:00 現在)  | 給水系: 2.0 m <sup>3</sup> /h<br>CS系: 2.5 m <sup>3</sup> /h<br>(10/13 11:00 現在)   | 給水系: 2.0 m <sup>3</sup> /h<br>CS系: 2.5 m <sup>3</sup> /h<br>(10/13 11:00 現在) |
| 原子炉圧力容器<br>底部温度                | VESSEL BOTTOM HEAD<br>(TE-263-69L1): 265 °C<br>原子炉 SKIRT JOINT 上部<br>(TE-263-69H1): 264 °C<br>VESSEL DOWN COMMER<br>(TE-263-69G2): 264 °C<br>(10/13 11:00 現在)                               | VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD<br>(TE-2-3-69H3): 30.8 °C<br>RPV温度<br>(TE-2-3-69R): 28.3 °C<br>(10/13 11:00 現在)                       | スカートジャンクション上部温度<br>(TE-2-3-69F1): 30.2 °C<br>RPV底部ヘッド上部温度<br>(TE-2-3-69H1): 29.2 °C<br>(10/13 11:00 現在)              |  |
| 原子炉格納容器<br>内温度                 | HVH-12A RETURN AIR<br>(TE-1625A): 266 °C<br>HVH-12A SUPPLY AIR<br>(TE-1625F): 264 °C<br>(10/13 11:00 現在)  | RETURN AIR DRYWELL COOLER<br>(TE-16-114B): 31.8 °C<br>SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B<br>(TE-16-114G#1): 30.5 °C<br>(10/13 11:00 現在) | 格納容器空調機戻り空気温度<br>(TE-16-114A): 31.0 °C<br>格納容器空調機供給空気温度<br>(TE-16-114F#1): 28.8 °C<br>(10/13 11:00 現在)               |  |
| 原子炉格納容器<br>圧力                  | 0.28 kPa g<br>(10/13 11:00 現在)  | 1.72 kPa g<br>(10/13 11:00 現在)  | 0.40 kPa g<br>(10/13 11:00 現在)   |  |
| 空素封入流量<br>※3                   | RPV (RVH-A): 15.40 Nm <sup>3</sup> /h<br>(RVH-B): - Nm <sup>3</sup> /h<br>(JP-A): 14.00 Nm <sup>3</sup> /h<br>(JP-B): - Nm <sup>3</sup> /h<br>PCV: - Nm <sup>3</sup> /h<br>(10/13 11:00 現在) | RPV-A: 13.66 Nm <sup>3</sup> /h<br>RPV-B: - Nm <sup>3</sup> /h<br>PCV: - Nm <sup>3</sup> /h<br>(10/13 11:00 現在)                     | RPV: 17.08 Nm <sup>3</sup> /h<br>PCV: - Nm <sup>3</sup> /h<br>(10/13 11:00 現在)                                       | ※4   |
| 原子炉格納容器<br>ガス管理システム<br>排気流量    | 20.3 m <sup>3</sup> /h<br>(10/13 11:00 現在)  | 17.01 Nm <sup>3</sup> /h<br>(10/13 11:00 現在)  | 20.82 Nm <sup>3</sup> /h<br>(10/13 11:00 現在)   |  |
| 原子炉格納容器<br>水素濃度 ※1             | A系: 0.00 vol%<br>B系: 0.00 vol%<br>(10/13 11:00 現在)  | A系: 0.06 vol%<br>B系: 0.05 vol%<br>(10/13 11:00 現在)  | A系: 0.16 vol%<br>B系: 0.15 vol%<br>(10/13 11:00 現在)   |  |
| 原子炉格納容器<br>放射能濃度<br>(Xe135) ※2 | A系: 指示値 8.90E-04 Ba/cm <sup>3</sup><br>検出限界値 3.60E-04<br>B系: 指示値 9.90E-04 Ba/cm <sup>3</sup><br>検出限界値 3.40E-04<br>(10/13 11:00 現在)  | A系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup><br>検出限界値 1.5E-01<br>B系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup><br>検出限界値 1.4E-01<br>(10/13 11:00 現在)                | A系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup><br>検出限界値 2.2E-01<br>B系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup><br>検出限界値 2.2E-01<br>(10/13 11:00 現在) |  |
| 使用済燃料プール<br>水温度                | 28.5 °C<br>(10/13 11:00 現在)   | 29.0 °C<br>(10/13 11:00 現在)   | 28.9 °C<br>(10/13 11:00 現在)  | ※5<br>(10/13 11:00 現在)   |
| FPC 沖沖-Y 沖切<br>水位              | 4.75 m<br>(10/13 11:00 現在)  | 2.29 m<br>(10/13 11:00 現在)  | 4.23 m<br>(10/13 11:00 現在)   | 67.0 X100mm<br>(10/13 11:00 現在)  |

(計測器に関する情報)  
※1: 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と取替える。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)  
※2: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと取替える。  
※3: 使用状態の温度・圧力で流量測定した値を記載する。  
※4: 異常印入停止中  
※5: 4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中  
※6: 作業に伴い、原子炉注水装置停止中

2019年10月13日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for date (9/22 to 10/12) and rows for measurement locations 1-9. Data includes numerical values and 'ND' (Not Detected) with associated coordinates.

CS-134 (Bq/L)

Table with columns for date (9/22 to 10/12) and rows for measurement locations 1-9. Data includes numerical values and 'ND' (Not Detected) with associated coordinates.

CS-137 (Bq/L)

Table with columns for date (9/22 to 10/12) and rows for measurement locations 1-9. Data includes numerical values and 'ND' (Not Detected) with associated coordinates.

測定箇所: ①4号T/B建屋南東, ②プロセス主建屋北東, ③プロセス主建屋南東, ④プロセス主建屋南西, ⑤韓国体の業務物資管理棟南, ⑥サイトバンカ建屋南西, ⑦焼却工作建屋 西側, ⑧韓国体の業務物資管理棟北, ⑨サイトバンカ建屋南東

※(-)はサンプリング測定を実施していないことを示す。
※⑥は④が採取不可となったため、地下水深の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/28~)
※⑦は地下水深の下流側であることから、追加で測定(2011/5/28~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/5/30~)
※NDは検出限界値未満を示し、( )内に検出限界値を示す。

3/6

2019年10月13日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

|                       |          | A排水路     |   | 物場場排水路 |  |
|-----------------------|----------|----------|---|--------|--|
| 採取日                   | 10月11日   | 10月12日   | / |        |  |
| 採取時刻                  | 8:00     | 7:50     |   |        |  |
| 降雨量(mm/日)             | 15       | 240.5    |   |        |  |
| 流量(m <sup>3</sup> /秒) | 解析中      | 解析中      |   |        |  |
| Cs-134(約2年)           | ND(0.54) | ND(0.57) |   |        |  |
| Cs-137(約30年)          | 5.3      | 4.4      |   |        |  |
| 全β                    | 8.2      | 9.0      |   |        |  |
| H-3(約12年)             | -        | -        |   |        |  |
|                       | 10月11日   | 10月12日   |   |        |  |
| 採取時刻                  | 8:05     | 7:40     |   |        |  |
| 降雨量(mm/日)             | 15       | 240.5    |   |        |  |
| 流量(m <sup>3</sup> /秒) | 解析中      | 解析中      |   |        |  |
| Cs-134(約2年)           | ND(0.98) | ND(0.65) |   |        |  |
| Cs-137(約30年)          | 18       | 12       |   |        |  |
| 全β                    | 25       | 15       |   |        |  |
| H-3(約12年)             | -        | -        |   |        |  |

単位: Bq/L

|                       |         | K排水路     |   | BC排水路 |  |
|-----------------------|---------|----------|---|-------|--|
| 採取日                   | 10月11日  | 10月12日   | / |       |  |
| 採取時刻                  | 6:00    | 6:00     |   |       |  |
| 降雨量(mm/日)             | 15      | 240.5    |   |       |  |
| 流量(m <sup>3</sup> /秒) | 解析中     | 解析中      |   |       |  |
| Cs-134(約2年)           | 1.9     | 7.2*     |   |       |  |
| Cs-137(約30年)          | 34      | 100*     |   |       |  |
| 全β                    | 40      | 140*     |   |       |  |
| H-3(約12年)             | -       | -        |   |       |  |
|                       | 10月11日  | 10月12日   |   |       |  |
| 採取時刻                  | 6:00    | 6:00     |   |       |  |
| 降雨量(mm/日)             | 15      | 240.5    |   |       |  |
| 流量(m <sup>3</sup> /秒) | 解析中     | 解析中      |   |       |  |
| Cs-134(約2年)           | ND(1.0) | ND(0.55) |   |       |  |
| Cs-137(約30年)          | 4.3     | ND(0.76) |   |       |  |
| 全β                    | 7.3     | 4.1      |   |       |  |
| H-3(約12年)             | -       | -        |   |       |  |

\* 太枠内が今回公表データ。他は10月12日までにお知らせ済み。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未滿を表し、( )内に検出限界値を示す。

※ 降雨の影響により上昇したと考えられる。

2019年10月13日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/2)護岸地下水

|              |  | 単位:Bg/L(塩素除く) |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
|--------------|--|---------------|----------|--------|----------|----------|--------|------|--------|--------|-----------------------|---------|---------|---------|---------|---------|--|--|--|
|              |  | No.0-1        | No.0-1-2 | No.0-2 | No.0-3-1 | No.0-3-2 | No.0-4 | No.1 | No.1-6 | No.1-8 | No.1-9 <sup>(注)</sup> | No.1-11 | No.1-12 | No.1-14 | No.1-16 | No.1-17 |  |  |  |
| 採取日          |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| 採取時刻         |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| 塩素(単位:ppm)   |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| Cs-134(約2年)  |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| Cs-137(約30年) |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| その他          |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| γ            |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| 全β           |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| H-3(約12年)    |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| Sr-90(約29年)  |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
|              |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| 採取日          |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| 採取時刻         |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| 塩素(単位:ppm)   |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| Cs-134(約2年)  |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| Cs-137(約30年) |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| その他          |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| γ            |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| 全β           |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| H-3(約12年)    |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
| Sr-90(約29年)  |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |
|              |  |               |          |        |          |          |        |      |        |        |                       |         |         |         |         |         |  |  |  |

\* 太枠内が今回公表データ。他は10月10日にお知らせ済み。  
 \* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

5/6

6/6

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/2)海水

単位: Bq/L

| 採取日           | 福島第一5.6号機放水口北側(T-1) | 福島第一6号機取水口前 | 福島第一物揚場前 | 福島第一1~4号機取水口内北側(東型除塩北側) | 福島第一1~4号機取水口内南側(運水壁前) | 福島第一南放水口付近(T-2) | 福島第一港湾口 | 福島第一港湾内東側 | ※1告示濃度限度 | WHO飲料水水質ガイドライン |
|---------------|---------------------|-------------|----------|-------------------------|-----------------------|-----------------|---------|-----------|----------|----------------|
| 採取時刻          | 8:35                | 8:25        | 7:35     | 7:15                    | 7:20                  | 6:55            | ※2      | ※2        |          |                |
| Cs-134 (約2年)  | ND(0.55)            | ND(0.43)    | ND(0.31) | ND(0.74)                | 1.8                   | ND(0.67)        |         |           | 60       | 10             |
| Cs-137 (約30年) | ND(0.64)            | ND(0.48)    | 1.1      | 1.5                     | 28                    | ND(0.46)        |         |           | 90       | 10             |
| 全β            | -                   | ND(12)      | 17       | ND(12)                  | 44                    | 10              |         |           | 60,000   | 10,000         |
| H-3 (約12年)    | -                   | -           | -        | -                       | -                     | -               |         |           | 30       | 10             |
| Sr-90 (約29年)  | -                   | -           | -        | -                       | -                     | -               |         |           |          |                |

単位: Bq/L

| 採取日           | 福島第一港湾内西側 | 福島第一港湾内北側 | 福島第一物揚場南側 | 福島第一港湾中央 | 福島第一北防波堤北側(T-0-1) | 福島第一港湾口北東側(T-0-1A) | 福島第一港湾口東側(T-0-2) | 福島第一港湾口南東側(T-0-3A) | 福島第一南防波堤南側(T-0-3) | 福島第一南放水口付近付近(T-2)※ | ※1告示濃度限度 | WHO飲料水水質ガイドライン |
|---------------|-----------|-----------|-----------|----------|-------------------|--------------------|------------------|--------------------|-------------------|--------------------|----------|----------------|
| 採取時刻          | ※2        | ※2        | ※2        | ※2       |                   |                    |                  |                    |                   | 10月11日             |          |                |
| Cs-134 (約2年)  |           |           |           |          |                   |                    |                  |                    |                   | 7:25               | 60       | 10             |
| Cs-137 (約30年) |           |           |           |          |                   |                    |                  |                    |                   | ND(0.67)           | 90       | 10             |
| 全β            |           |           |           |          |                   |                    |                  |                    |                   | 10                 | 60,000   | 10,000         |
| H-3 (約12年)    |           |           |           |          |                   |                    |                  |                    |                   | ND(1.4)            | 30       | 10             |
| Sr-90 (約29年)  |           |           |           |          |                   |                    |                  |                    |                   | -                  |          |                |

\* 本枠内が今回公表データ。他は10月12日にお知らせ済み。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* 物揚場前は、シルトフェンス閉鎖を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

(注) 地下水バイパス排水の翌朝採取した「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析も行っている(2014年10月19日以降)。

\*1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 悪天候により採取中止

15:46受 1/1

様式0-1(1/2)

## 応急措置の概要(原子炉施設)

(第20353報)

2019年10月13日15時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

|                |  |
|----------------|--|
| 原子力事業所の名称及び場所  | 福島第一原子力発電所<br>福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22   |
| 特定事象の発生箇所(注1)  | 福島第一原子力発電所   |
| 特定事象の発生時刻(注1)  | 2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)   |
| 特定事象の種類(注1)    | 非常用炉心冷却装置注水不能<br>(原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)  |
| 発生事象と対応の概要(注2) | <p>(対応日時, 対応の概要)<br/>         第20339報および第20341報でお知らせした、淡水化处理設備 循環設備B系トラフ内液位(9)高、淡水化处理設備 循環設備A系トラフ内液位(9)高における漏えい検知器の作動について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>当該トラフ内の水および壁面について汚染確認を実施した結果、バックグラウンドと同等であることから、雨水と判断しました。</p> <p>【公表区分: その他】</p> <p>漏えい事象ではないことを確認したことから、公表区分を「C」から「その他」に変更しました。</p> |
| その他の事項の対応(注3)  | なし   |

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。



17:24 受り

様式0-1-(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20354報)

|  |  |
|--|--|
| 2019年10月13日 17時15分                             |  |
| 内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿          |  |
| 第25条報告   | 報告者名 東京電力ホールディングス株式会社<br>福島第一廃炉推進カンパニー<br>福島第一原子力発電所<br>原子力防災管理者 磯貝 智彦   |
|  | 連絡先 0240-30-9301   |
| 原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。 |  |
| 原子力事業所の名称及び場所                                  | 福島第一原子力発電所<br>福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22   |
| 特定事象の発生箇所(注1)                                  | 福島第一原子力発電所   |
| 特定事象の発生時刻(注1)                                  | 2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)   |
| 特定事象の種類(注1)                                    | 非常用炉心冷却装置注水不能<br>(原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)  |
| 発生事象と対応の概要(注2)                                 | (対応日時, 対応の概要)<br>第20334報他でお知らせした、2号機廃棄物処理建屋漏えい警報発生による滞留水の移送停止について、その後の状況をお知らせします。<br><br>16時28分、2~4号機の滞留水移送を再開しました。<br><br>【公表区分: その他】 |
|  | ※添付の有・無 (無)  |
| その他の事項の対応(注3)                                  | なし   |

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。